

令和6年8月13日

株式会社オリエンタルコンサルタンツ

代表取締役社長 野崎 秀則

旭川市平和通買物公園エリアの魅力と満足度の向上に向けて 『滞在空間の設置』と『モビリティ運行』の社会実験を実施します

株式会社オリエンタルコンサルタンツ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：野崎 秀則）は、北海道旭川市からの委託を受け、国内初の恒久的歩行者専用道路である平和通買物公園（以下「買物公園」という。）において、滞在空間の創出とモビリティ運行等の社会実験を実施します。

本社会実験は、令和6年3月に策定された「買物公園エリア未来ビジョン」の実現に向けた取組として、将来的な利活用の可能性が広がるような滞在空間の創出、電動モビリティの運行等により、買物公園エリアの魅力や満足度向上を目指すことを目的としています。

なお、この社会実験は『旭川市』と『買物公園エリアプラットフォーム』が実施する取組です。

【滞在空間創出の実験概要】

- ① 実験内容 旭川駅前周辺から買物公園へ歩くきっかけをつくるために、「歩いても良いと感じる距離（300m）」を目安として、買物公園内の4か所に、居心地が良く、行きたい目的地となり得る滞在空間をつくり、エリア全体の移動（回遊）を促します。滞在空間にはベンチやテーブルを設置し、イベントを開催します。

② 実験期間

2024年8月11日（日）～9月7日（土）

までの28日間

③ 実験場所（右図参照）

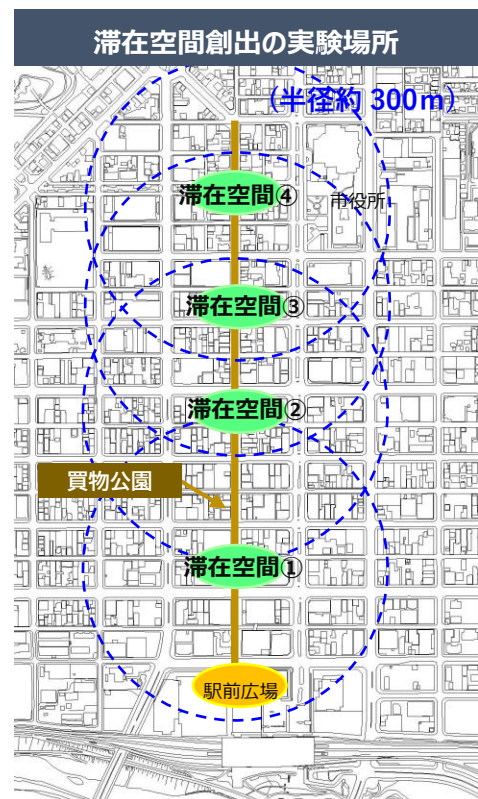
滞在空間①：1条エリア、滞在空間②：4条エリア、
滞在空間③：5条エリア、滞在空間④：7条エリア

④ 滞在空間のイメージ



お買物の間やバス待ち時間に遊べたり座って休める空間

のイメージ



【モビリティ運行実験の概要】

- ① 実験内容 人の流れがエリア全体に広がるよう、電動モビリティ（電動カート、電動車いす、電動キックボードの3種類）を使えるサービスを提供し、まちへの効果を確認します。

「滞在空間創出」と「モビリティ運行」の連携により、居心地がよく、人の流れがより広がる環境を生み出します。

- ② 実験期間 <電動カート> 2ルート

2024年8月14日（水）～8月27日（火） 7日間 計14日間

<WHILL（電動車椅子）>

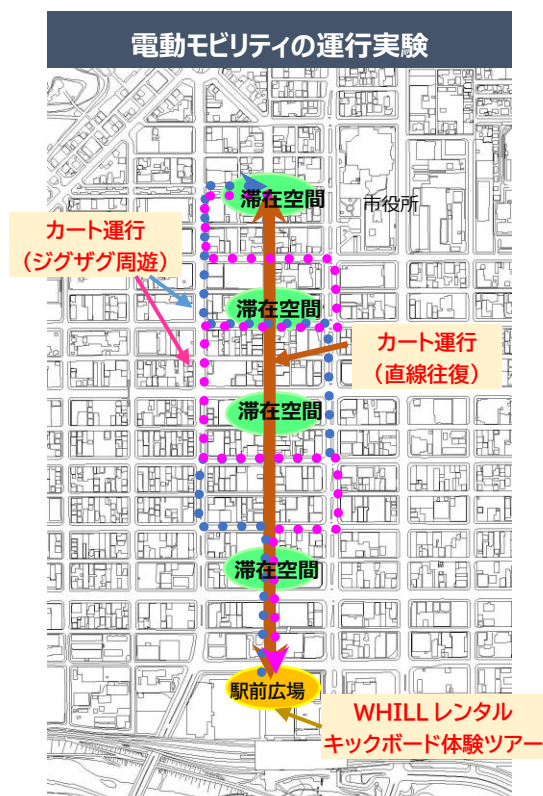
2024年8月17日（土）～8月25日（日） 計9日間

<電動キックボード（体験ツアー）>

2024年8月17日（土）、18日（日）、24日（土）、25日（日）

計4日

- ③ 実験場所 買物公園を中心としたエリア一帯（下図参照）



【株式会社オリエンタルコンサルタツの主な役割】

- ・滞在空間の設置運営、電動モビリティ3種類を用いたサービスの提供
- ・歩行者空間における電動モビリティの受容性等の検証 等

<買物公園エリア社会実験のご案内>

旭川市ホームページ

URL:

<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/408/800/d079951.html>

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタツ

TEL: 03-6311-7551 FAX: 03-6311-8011

URL: <https://www.oriconsul.com/>

統括本部 伊藤・丸山・門司